

10. 研修目標 皮膚科

総合目標(GIO)

救急外来や一般外来にて適切な初期対応を行うために、皮疹を伴う Common disease に対しての診断、治療に関して理解し、チームでの役割を理解し、実際に治療を行う技術を習得する。

行動目標(SBOs)

- 1) 皮疹名に関して分類、説明ができる。・・・知識(想起)
- 2) 問診を適切に行い、記載ができる。・・・知識(問題解決)
- 3) 疾患の分類が説明できる。・・・知識(想起)
- 4) 初期治療に必要な外用剤について適切な選択ができる。・・・技術
- 5) 傷に対する適切な治療法が選択できる。・・・技術
- 6) 基本的な皮膚外科技術が行使できる。・・・技術
- 7) 外来、病棟患者に対して研修医としてチーム医療に貢献できる。・・・態度

学習方略(LS)

番号	LS	SBOs	対象	人的資源	時間	場所	媒体	予算
1	講義	1,3	1-3 名	指導医	1 時間	外来	テキスト	0
2	初診見学、 ロールプレイ	1,3,4,5	1 名	指導医 患者	3 時間 x 5	外来	なし	0
3	問診、指導医 に対するプレゼン テーション	1,2,3	1 名	指導医 患者	3 時間 x 5	外来	なし	0
4	処置実習	4,5,7	1 名	指導医 患者	1 時間 x 5	外来	なし	0
5	手術介助	6,7	1 名	指導医 患者	1 時間 x 5	外来、 手術室	なし	0
6	手術執刀	6,7	1 名	指導医 患者	1 時間 x 5	外来、 手術室	なし	0
7	病棟実習	5,7	1 名	指導医 患者	2 時間 x 5	病棟	なし	0
8	カンファレンス	1,2,3,5,7	1 名	指導医	1 時間	外来	なし	0

評価(EV)

- LS1) 口頭試問 皮疹名、疾患分類についての口頭試問を行う。
- LS2) 口頭試問 実際の患者を元に口頭試問を行う。
- LS3) 実地試験 カルテをまとめ、実際に指導医に対してプレゼンテーションをすることで評価を行う。
- LS4) 実地試験 実際に処置を行い、指導医が評価を行う。
- LS5) 実地試験 実際に手術介助を行い、指導医が評価を行う。
- LS6) 実地試験 LS5 での評価により、実際に手術を執刀し、指導医が評価を行う。
- レポート 手術記録を記載し、レポートとする。
- LS7) 自己評価 実際にチームの一員として病棟業務に関わったか自己評価を行う。
- LS8) レポート カンファレンス内容をレポートとして提出する。

1. 自己評価:PG-EPOCにて当科研修における各評価項目を自己評価する。PG-EPOCに経験した症候、疾病・病態を入力する。
2. 指導医による評価:指導医は PG-EPOC にて研修のフィードバックをしながら評価を行う。
3. メディカルスタッフ等による評価:指導者は依頼を受けた者より PG-EPOC に入力してもらう。
4. ローテート科への評価:PG-EPOC 内のローテート科の評価を入力する。
5. 指導医への評価:PG-EPOC 内の指導医等の評価を入力する。
6. 退院サマリー及び外来サマリーの評価:各自で入力したサマリーを上級医が評価し、フィードバックしてもらう。

研修スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	外来診療				
午後	褥瘡回診 病棟処置	手術 検査 病棟処置	手術 検査 病棟処置	手術 検査 病棟処置	手術 病棟処置 カンファレンス